



平成18年2月17日

各 位

会社名 大東港運株式会社
代表者名 代表取締役社長 曾根好貞
(JASDAQ・コード番号：9367)
問合せ先 取締役管理部長 中丸英実
TEL：(03)5476-9701

平成18年3月期 通期(連結・単独)の業績予想の修正に関するお知らせ

平成18年3月期(平成17年4月1日～平成18年3月31日)の業績予想について、平成17年11月22日付当社「平成18年3月期中間(連結・単独)業績予想及び通期(連結・単独)の業績予想の修正に関するお知らせ」にて発表いたしました通期業績予想を下記の通り修正いたします。

記

1. 平成18年3月期 連結業績予想の修正等

(1) 通期(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	14,000	640	420
今回修正(B)	14,700	680	710
増減額(B-A)	700	40	290
増減率	5.0%	6.3%	69.0%

(2) ご参考：前期の実績(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
通期(16/4/1～17/3/31)	13,814	599	642

2. 平成18年3月期 個別業績予想の修正等

(1) 通期（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想（A）	13,500	590	440
今回修正（B）	14,000	620	720
増減額（B－A）	500	30	280
増減率	3.7%	5.1%	63.6%

(2) ご参考：前期の実績（平成16年4月1日～平成17年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
通期(16/4/1～17/3/31)	13,101	570	545

3. 修正の理由（連結・個別）

平成18年3月期第3四半期におけるわが国食品輸入量は堅調に推移しており、当企業集団の業績も計画を上回り推移いたしました。このため通期の売上高は前回平成17年11月22日発表の業績予想を上回る予想であります。

利益面においては訴訟損失引当金繰入額1億25百万円、法人税、住民税及び事業税3億20百万円、法人税等調整額4億70百万円を計上する予定で、こちらも予想を大きく上回ることが見込まれます。

個別におきましても連結と同様の理由でありますので上表の通り業績予想を修正いたします。

※上記予想につきましては本資料の発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づくものであり、実際の業績は異なる結果となる可能性があります。

以上